

201023 緊急、高知市介良 449 と広島 of 収束について

長期に続いた高知市介良 B449 のデータが急な減衰をしてきています。また広島、米子も同期して減衰しています。さらに大分県別府の時間あたり 50 万を超える 2 本立ちもまだ結果がでていません。

高知と同様に長期データの和歌山 A も減衰してきていますが こちらはまだ多少リバウンドしています。しかし他方で、高知市介良 B449 と同じ高知の大きな壁状のデータが続いている高知市高須、五台山、香美市のデータはいずれも減衰してきていません。

なぜ高知市介良 B449 のデータだけが減衰してきたのか、は はっきりとはわかりません。しかし前回、高知市介良 B449 のデータが減衰、収束したのは 2016 年 4 月でこのときは熊本地震が発生しています。また高知市介良 B449 のデータと香美市は緑色(弱いまたは遠方)のデータであり高知市高須のような赤色(強い、近い)のデータでないことから 今回も震源は高知県の近くでなく 少し離れた震源の大きな地震を捉えている可能性があります。広島、米子も同期して減衰していますが 高知市介良 B449 のデータが圧倒的に大きいのでとりあえず以下のように予想します。

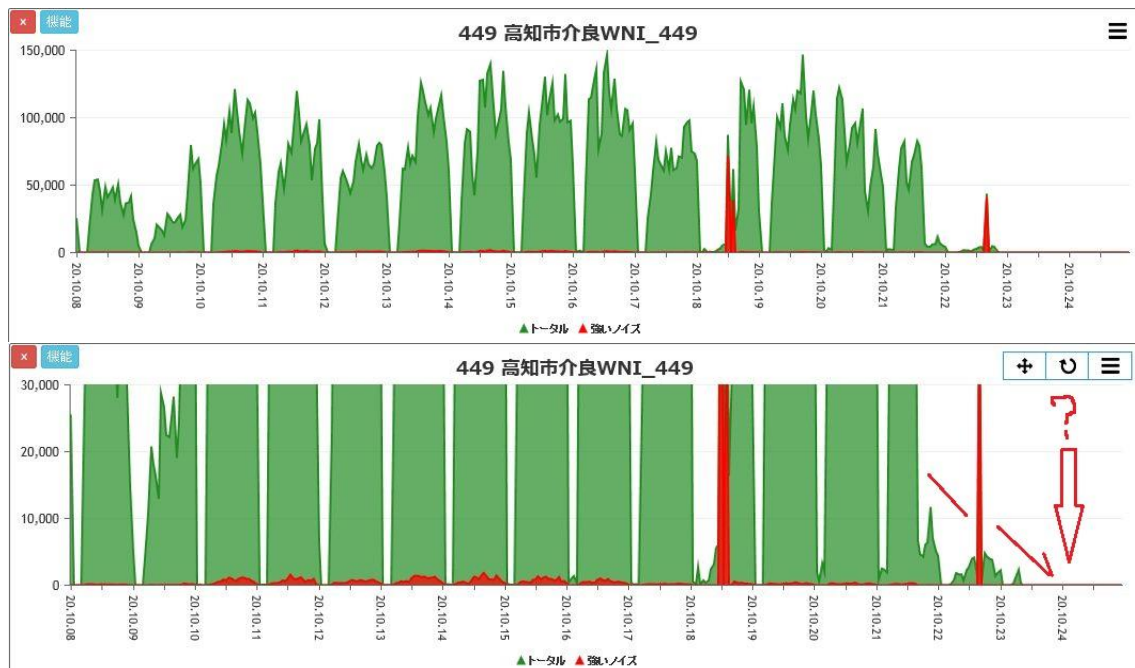
震源：高知を中心に半径 200 km 太平洋側の場合 豊後水道、日向灘の可能性

地震の規模：M6 超 熊本地震級の可能性

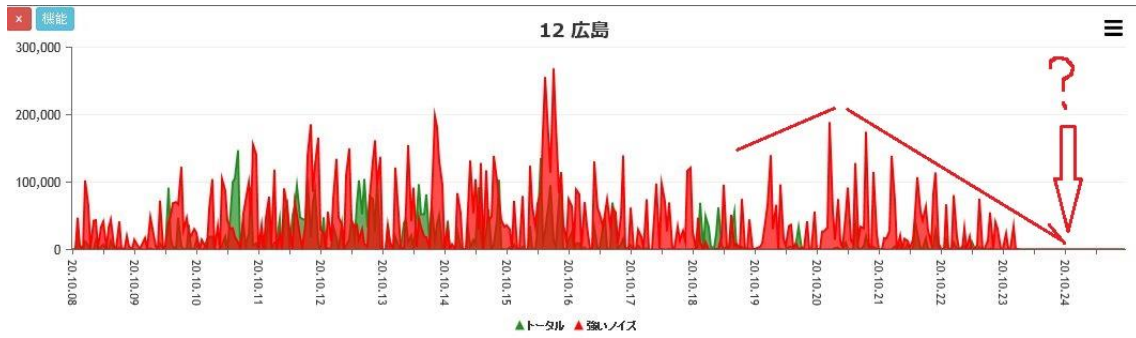
発震予想日：本日 10 月 23 日から 4 日程度

今後のデータの推移、変化によって予想は変わりますが 中国四国九州方面の方は十分ご注意ください。

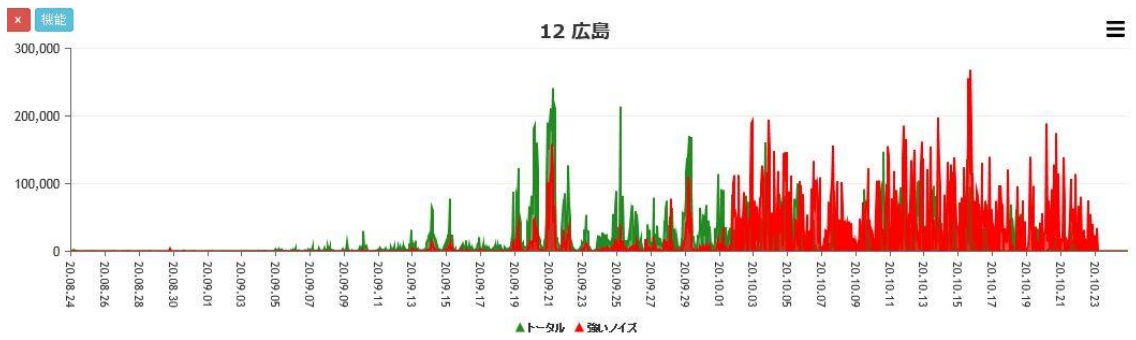
高知市介良 B449 の 15 日間データ > 急に減衰してきている。



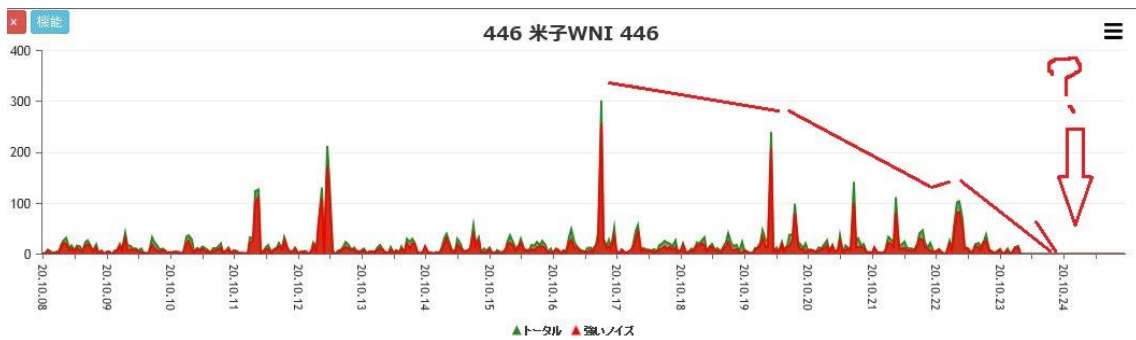
広島と米子の 15 日間データ > きれいな減衰が見られる。



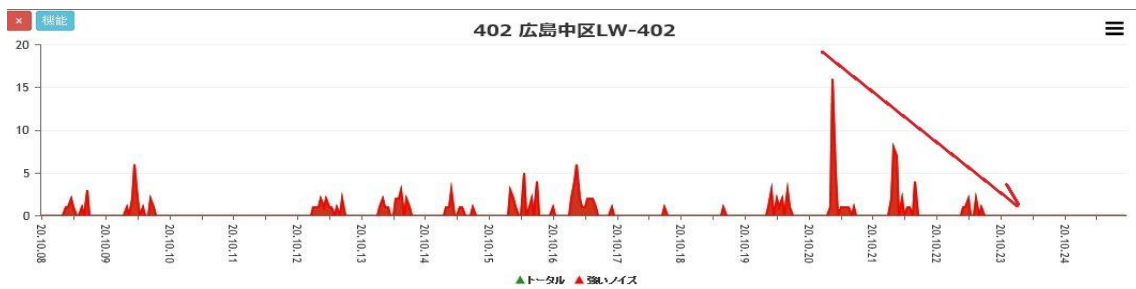
広島 90 日間データ



米子 15 日間データ



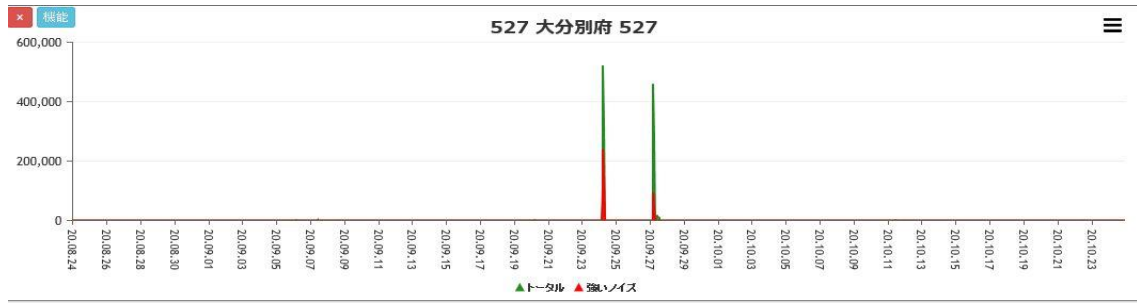
広島中区 LW402 15 日間データ



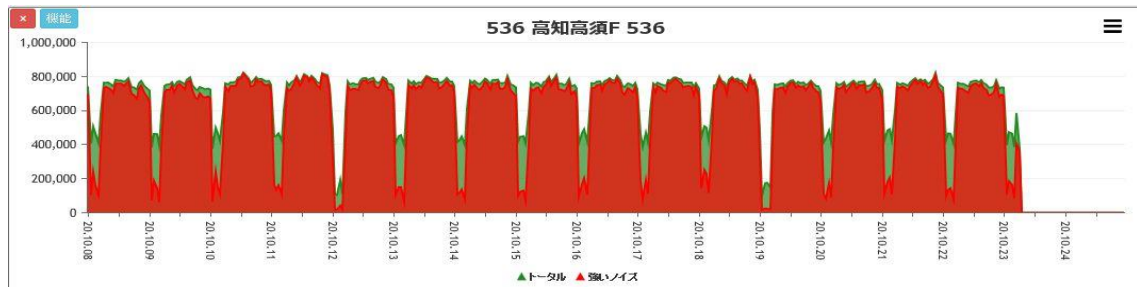
高知県黒潮町 30 日間データ



大分県別府 60 日間データ>



参考>高知 香美市と高知市高須の 15 日データ 共に減衰していない。



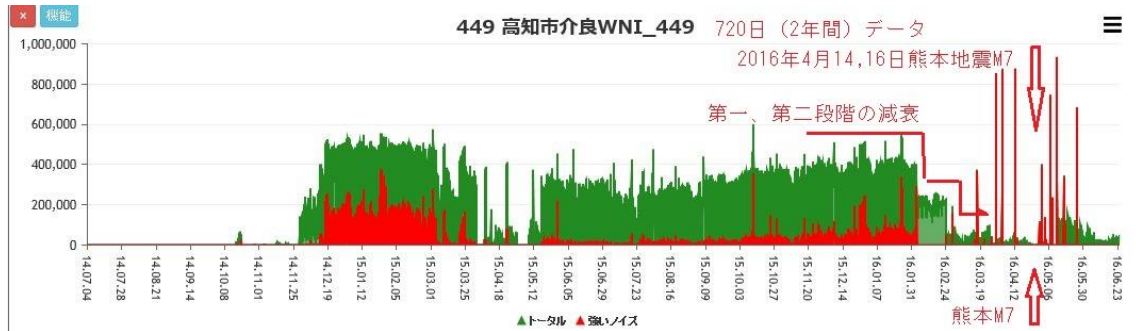
今回の異常データの位置関係>



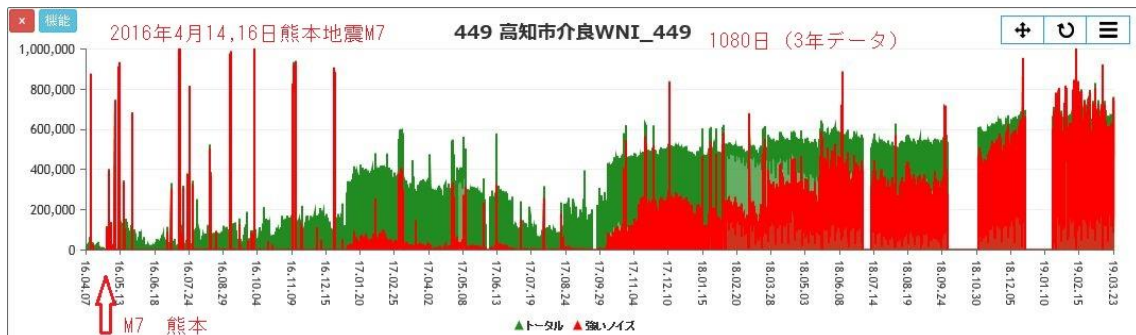
~~~~~

以下に、2016年4月14,16日の熊本地震の前兆データとその後の高知市介良 B449 データの推移を載せます。

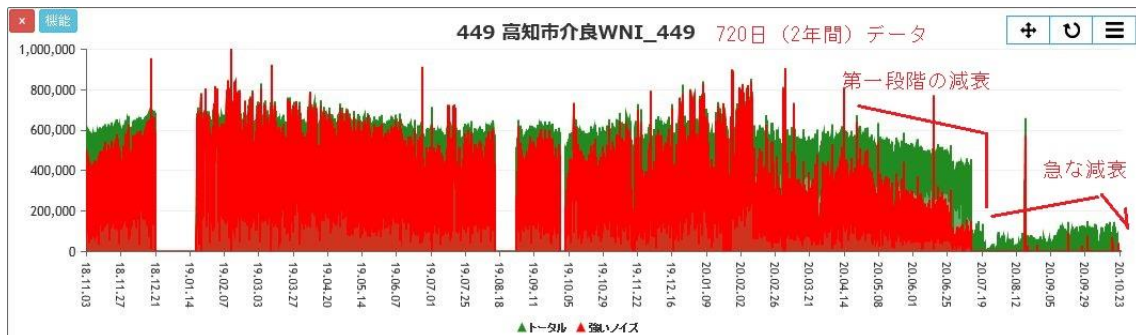
2016年4月14,16日熊本地震の前、2年間のデータ



熊本地震発生後の2019年5月までの3年間のデータ



今回2020年10月23日までの720日(2年間)のデータ



2020年10月23日まで180日のデータ



また和歌山-Aも長期のデータが続いており 今回、すこしタイミングはずれているが減衰してきている。

和歌山-Aのデータの推移>360日間



和歌山-A のデータの推移 > 180 日間



和歌山-A のデータの推移 > 30 日間



仮に この和歌山-A のデータの減衰が高知介良 B449 の減衰と同期した場合、予想される震源は東側、紀伊水道の側に寄る可能性があるが 現在は小さいリバウンド中であり この先の推移を注視したい。